

早稲田大学 教育学部 生物 講評

〔総合分析〕

出題形式	記述式
試験時間	60分

〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
	脊椎動物のホルモン	知識のみでなく、実験に関する考察がきちんとできるかを問われている。	標準
	光合成	暗反応過程のきちんとした理解が必要。また、光-光合成曲線をこのように（問6、7）描かせるのも工夫されている。	標準
	キメラ	教科書で扱われていないので、大変かも知れないが、問題文からの推測でも解答に至れるだろう。	やや難

〔総合コメント〕

の問4の作図など、日常での生物に関する関心の度合いを試されている。教科書だけでなく、図説等副教材の丹念な学習が必要と思われる。生物を暗記科目と錯覚している生徒にはちょっと手に余る内容ではなかろうか。